

都田川水系二級河川九領川における河川改修事業

浜松市河川課

- 都田川水系九領川は、河口から(主)浜松環状線までの区間は1/50規模での改修が完了し、(主)浜松環状線より上流を1/10規模での改修を実施している。現在は、乗越橋付近の改修を実施している。
- 令和4年7月26日の大雨により、九領川流域内にある神久呂観測所において **時間最大89mm (1/50確率規模相当)** を観測した。これは、**戦後最大の昭和50年10月7日以上の豪雨**であった。
- 近年の河道拡幅【H28～】や3ヶ年緊急対策の樹木伐採・河道掘削を実施したことで、昭和50年10月豪雨と同等規模の降雨に対して、**浸水被害の軽減が図られた**。
- 未だ**上流域及び支川の郷道川で浸水被害が発生している**ため、整備を推進する。



発生日月	60分雨量	3時間雨量
S50. 10. 7 (破堤氾濫)	81.5mm	147.5mm
R4. 7. 26	89.0mm	173.0mm

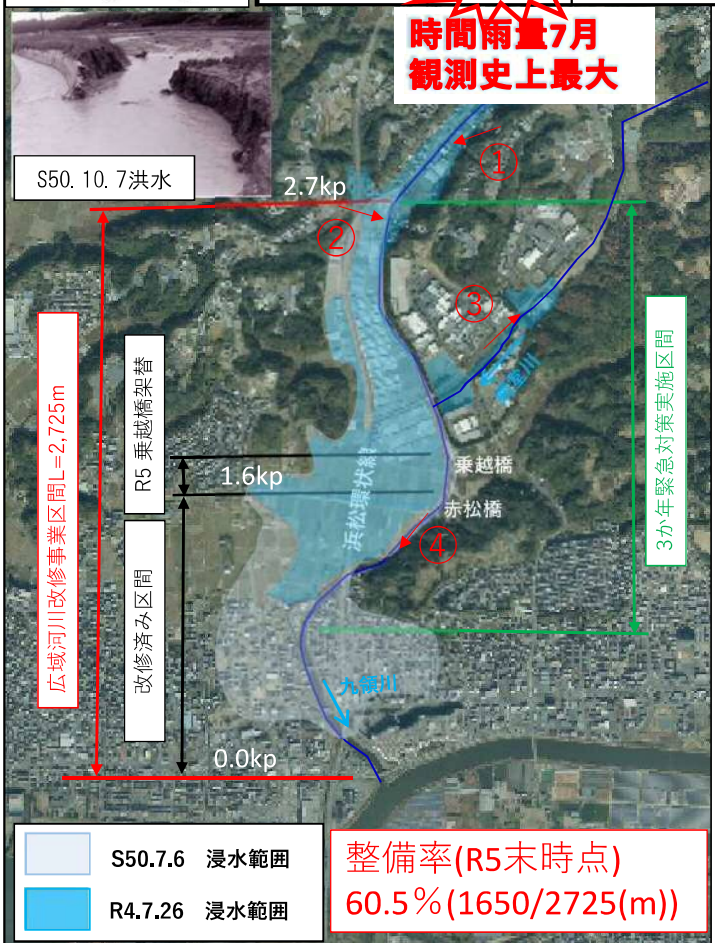
◆被害・出水状況 (R4.7.26)

浸水発生日月	床上戸数	床下戸数	浸水面積 (ha)
S50. 10. 7	80	46	55.0
R4. 7. 26	8	8	37.8

◆3ヶ年緊急対策 (H30補正)



◆河川改修事業 (S61～) +5ヶ年加速化対策 (R3補正)



水位低減効果

